



## 松島町ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因と考えられる気候変動の影響によって、豪雨災害や猛暑、大規模火災などが多発し、気候変動の問題は私たちの生活に大きな影響を及ぼしております。

こうした気候変動の問題に国際的に対応するため、2015年に合意されたパリ協定では「産業革命からの平均気温上昇の幅を2℃未満とし、1.5℃に抑える努力をする」という目標が掲げられ、この目標の達成に向けて、わが国も2020年10月に「2050年までに、温室効果ガスの排出を実質ゼロにする」ことを宣言しました。

地球温暖化対策は今を生きる私たちの社会的責務であり、これまで以上に環境問題への強い危機意識を持ち、町民や事業者、行政が一丸となって住宅の省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入、森林や海洋の保護活動などに取り組む必要があります。

本町は、松島湾に代表される海、里山の緑などの自然環境や自然と歴史が調和した美しい景観、歴史的、学術的に価値の高い文化遺産など、人々を魅了する地域資源に恵まれたまちです。こうした豊かな環境を次世代に引き継ぎ、町の将来像である「集い、学び、働き、笑顔あふれる美しいまち松島」に向けて、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことをここに宣言します。

令和5年6月8日

松島町長 櫻井公一